

【専門科目領域/専門基礎科目群/健康支援と社会保障】

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
保健医療福祉行政論Ⅰ		必修	2	2	後期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
望月 宗一郎	302	s.mochizuki	水曜日 12:30～14:00		
授業の目的・概要	地域社会の中で生活する人々を支える保健医療福祉制度により、看護がサービスとして提供される仕組みや社会における看護の機能について理解し、それを裏付ける法律について学ぶ。 保健医療福祉行政論Ⅰでは特に、国民の健康、QOLを守る保健医療福祉行政の理念と仕組み、法律や制度を軸に、国や地方公共団体の保健福祉行政の実際について学ぶ。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学习) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
学習上の助言	本科目には、2年次必修科目の「公衆衛生学」と連動させて学修することを勧める。授業内容に関する質問は、授業中及びオフィスアワーの時間に受け付けている。積極的に質問し課題を解決すること。				
教科書	・新版 生活健康科学 /編:小田切陽一 /三共出版 /2023 ・公衆衛生がみえる2023・2024 /メディックメディア /2023 [2冊指定]				
参考書	特になし				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	保健医療福祉行政の基本的な仕組みを理解し、説明できる。		HSU(1)(2),NS(1)		
②	わが国の社会情勢の変化に対応した保健医療福祉の政策を説明できる。		HSU(1)(2),NS(1)		
③					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	オリエンテーションから本科目の概要を学ぶ。 (概論)健康の捉え方について再確認する。	講義	教科書の該当箇所を予習する。	4	
2	(概論)健康にかかわる政策の概要について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
3	(各論①)医療法と医療体制について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
4	(各論②)社会保障と医療経済について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
5	(各論③)地域保健について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
6	(各論④)成人保健と健康増進について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
7	(各論⑤)母子保健について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
8	(各論⑥)高齢者保健について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
9	(各論⑦)障害者福祉について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
10	(各論⑧)精神保健福祉について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
11	(各論⑨)感染症対策について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
12	(各論⑩)食品保健について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
13	(各論⑪)学校保健について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
14	(各論⑫)産業保健について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
15	(各論⑬)環境保健について学修する。	講義	教科書・授業配布資料を復習する。	4	
試	筆記試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

【専門科目領域/専門基礎科目群/健康支援と社会保障】

		達成度評価					
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
総合力指標	知識・技術力	100	0	0	0	0	100
	思考・推論・創造する力	80	0	0	0	0	80
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
問題を見発見・解決する力	0	0	0	0	0	0	
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法及び注意点					
試験	①	✓	看護師国家試験をベースにした筆記試験を行う。				必要に応じ試験問題の解説を行い、不明点を解消させる。
	②	✓					
	③						
レポート	①						
	②						
	③						
成果発表	①						
	②						
	③						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
その他	①						
	②						
	③						
備 考							
他担当教員	なし						
教員の実務経験	行政保健師として8年間の勤務経験を有する。						
実践的授業の内容	担当教員の自治体での勤務経験を活かし、現場における具体的な事例を交えながら講義を進める。						
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義には特別な理由がない限り毎回出席し、積極的な態度で授業に臨むことを重んじる。</li> <li>学生の理解度に応じ、講義の速度や順番を調整する可能性がある。</li> </ul>						